

ばめん あ かんようく うえ きごう か
場面に 合う 慣用句を、上の ア～ケから えらんで、記号で 書きましょう。

ア くち 口がかたい

ウ くち 口がすべる

オ て か 手を貸す

キ あし て 足が出る

ケ あし ぼう 足が棒になる

イ くち 口をそろえる

エ て や 手を焼く

カ て あせ 手に汗をにぎる

ク あし ひ 足を引っぱる

① 「きのうの きゅうしょく 給食が いちばん おいしかった」と、クラスの みんなが 同じ
ことを い 言った。

② ないしょの はなし 話なのに、うっかり 友だちに とも 言ってしまった。

③ ゆうえんち いちにちじゅう ある まわ 遊園地を 一日中 歩き回って、へとへとに つか つかれた。

④ リレーで、ぼくが ころ 転んだせいで チームが ま 負けてしまった。

⑤ サッカーの けっしょうせん 決勝戦を、どちらが か 勝つかと はらはらしながら みまも 見守った。

⑥ おも 重い にもつを はこ 運ぶ おばあさんの か 代わりに、も にもつを 持った。

⑦ ぶん ぐ か 文ぼう具を 買いすぎて、もらった おお おこづかいより つか 多く 使ってしまった。

⑧ おとうと 弟が なかなか はは ねてくれなくて、母は こ こまっていた。

⑨ その とも 友だちは ひみつを ひと はな ぜったいに 人に あんしん 話さないのを、安心して
そうだん 相談できる。

